

e ラーニング「天神」大賞 草津のソフト会社、知事に報告



嘉田知事（右）にソフトの説明をする
井内社長（左から2人目）＝県庁で

ソフトウェア会社「タオ」が開発した「天神」が大賞を受賞し、同社の井内良二社長（五五）らが、県庁に嘉田由紀子知事を訪ね、報告した。

天神はゼロ歳から高校生向けの学習ソフト。小中学校向けの全教科書の内容を網羅しており、全国の小中学校五十校、塾五百校、個人五万人が利用している。学力に合わせて練習問題が解けたり、

インターネットなどフットの出来栄えを競うを通じて学習できる「日本eラーニングアワーズ」で、草津市の井内社長は「せっかくな対象とした全国学力テストで県の成績が悪かったことに触れ、「ソフトを使って何か一緒にやらせてもらえないか」と呼び掛けた。嘉田知事は「せっかくなので使えるようにしていきたい。うちの孫もサポートしてほしい」と応じた。

日本eラーニングアワーズには全国の百団体がソフトを持ち寄り、昨年十一月に審査があつた。（山内晴信）

できたりする機能が特徴。